

平成 20 年 10 月 21 日

刈谷市長 竹 中 良



平成20年9月19日付け国道企第37号の依頼については、別紙のとおりです。

(連絡先 刈谷市 道路課 幹線道路担当 TEL0566 (62) 1019 (直通))

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

愛知県刈谷市

- ◆ 国庫補助事業に際し、構造的採択基準が厳しく求められる点については、結果として地方の独自性を生かした道路作りを阻害している部分が見受けられますので、それぞれの地域の実情に合った基準で道路作りができるようご配慮いただきたい。
- ◆ 第二東名高速道路や東海環状自動車道の整備が進み、本市においても経済の活性化に結びつき、更なる発展が期待できるところでありますが、都市を結ぶネットワークとして機能するべきである多車線の高規格道路におきまして、暫定共用部分が渋滞を引き起こす事態となっております。用地取得が行われている道路につきましては、優先的に整備し、取得済みの用地を効率的に活用していただきたい。

②－１ 地域の現状と抱える課題

○ 現状

(刈谷市総合計画 抜粋)

- ・ 自動車の保有台数増加、通過交通の増加及び商業集積
- ・ ピーク時における自動車平均速度が低い
- ・ 高齢運転者、交通弱者の増加
- ・ 市域の南北方向の移動が長い

○ 課題

(刈谷市総合計画 抜粋)

- ・ 道路混雑（特に市中心部）
- ・ 道路整備に対する市民満足度が低い
- ・ 省エネ、健康志向による自転車交通の増加
- ・ 南北を結ぶバイパス道路の整備

②-2 地域の目指すべき将来像

◆刈谷市総合計画 抜粋

- 自動車による交通渋滞が減り、スムーズに移動できます。
- 人、車双方にとって安全、安心な道路空間となっています。
- 高齢者や障害者にやさしいバリアフリーの道路となっています。

◆刈谷市都市計画マスタープラン 抜粋

- 流通活動の向上や市民の良好な居住環境の形成をめざし、バリアフリー化に配慮した整備を進めます。

◆平成 20 年度 刈谷市長施政方針 抜粋

- 快適で住みやすい都市基盤整備

今後の道路行政についての意見・提案

様式④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

愛知県刈谷市

○ 重点事項	○ 代表事例	○ 期待する効果や評価等	○ その他
・ 幹線道路の整備 ・ 生活道路の整備 ・ 道路環境の整備	・ 刈谷市南北を結ぶ幹線道路の整備 ・ 幹線道路の右折帯設置 ・ TDM 施策の検討 ・ 地元の合意、承諾を得た生活道路 ・ 河川、鉄道などの立体化整備 ・ バリアフリー歩行空間の整備 ・ 市民、企業と連携して行う道路空間づくり ・ 中心市街地のまちづくりに合わせた無電柱化の推進 ・ 自転車、歩行者が共存する道路空間づくり	・ 市域南北方向の渋滞解消 ・ 市内の渋滞緩和 ・ 質の高い都市内交通の実現 ・ 日常生活の利便性向上 ・ 地域の一体化 ・ 高齢者、障害者にやさしい道路づくり ・ ゆとりある道路空間の創出 ・ 安心、安全な道路空間の創出	・ 道路整備プログラムの策定 ・ 刈谷市生活道路整備基準の策定 ・ 交通バリアフリー基本計画策定